

美濃地区社会教育研修会【WEB開催】

つなげよう! 地域と子ども ~子どもを核とした地域づくり~

社会教育活動としての新たな取り組みを工夫していくことが余儀なくされている今、地域の未来の模索に生かしていこうという思いのもと、研修会を行いました。WEB開催となってしまいましたが、多くの方に参加していただくことで、学校・地域ともに「地域学校協働活動」への理解を互いに深めることができました。

講演「地域学校協働活動の在り方」

~ゆるやかなネットワークをめざして~

講師：環境生活政策課 長屋メイ子 生涯学習企画監



将来を担う子どもたちのために

私たち大人が当事者意識をもち、子どもに関わることの大切さ

コミュニテースクールを
核として

「地域とともにある
学校づくり」



地域学校協働活動を
基盤として

「子どもを核とした
地域づくり」

【コミュニテースクールと地域学校協働活動を一体的に推進するよさ】

- ・組織的で安定的に継続できる ⇒ 持続可能な仕組み
- ・目標・ビジョンを共有した「協働」活動となる ⇒ 信頼関係の構築
- ・当事者意識をもち、役割分担できる ⇒ 社会総がかり
- ・推進員の配置により、組織化・ネットワーク化が図れる ⇒ 地域ネットワークの形成
⇒ 学校が地域のよりどころ



~幼いころのいろいろな経験が、その人が大人になったときの行動につながる~



「子どもは地域の宝」であること、「宝である子ども」たちのために学校と地域は「つながる」「協働する」必要性を実感しました。キーワードは、「つながる」です。人から人へつなげ、地域の人材や物的資源をどのように生かしていくかだと思いました。そして、無理なく、持続可能であること。ぜひ、自分自身で動いていきたいと思えます。



地域内の多数の大人が当事者意識を高く持って学校運営にたずさわっていく事を再認識しました。公民館もその仲間として、大いに協働活動をしていくつもりです。学校職員の負担軽減と地域活性化の面からもより一層の地域の大人たちの頑張りを期待し、カッコいい大人の背中を子どもたちに見せていきましょう。

【質問】

*当市の研修でお話いただくということは可能でしょうか。

→はい。可能です。「ぎふ地域学校協働活動センター」の市町村プログラムの活用ができます。少人数でもオンラインでも対応ができます。事後アンケートの中に「具体的な取り組み方法を知りたい」というご意見もありました。希望される場合は、各市または中濃県事務所の社会教育担当までお問い合わせください。

*市町による財政格差に左右されない国や県の支援をお願いしたいがいかがでしょうか。

→文部科学省による『学校を核とした地域力強化プラン』の事業内容に「地域と学校の連携・協働体制構築事業」があります。地域と学校の連携・協働体制を構築するために支援をするものです。詳しくは、担当者までお問い合わせください。

たくさんのご感想・ご意見・ご質問をいただきました。ありがとうございました。

【情報提供をお願いします】

美濃地区の社会教育、生涯教育振興の原動力となっていく活動や社会教育委員、公民館や生涯学習施設、地域と学校をつなぐ「地域学校協働活動」等の取組とそれに携わる方々の情報をこの通信でお伝えすることによって、美濃地区をつないでいきます。各地域における活動や広めたい取組等がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。

